



写真②が新開発のフェザータッチバー

直立ケージ用集卵機

東洋システム 改良技術を逆輸出

フェザータッチバーを開発

東洋システム(株)(安田

勝彦社長―本社・岐阜県

各務原市金属団地九七一

四)は、直立ケージ用集

卵機の破卵を防ぐ「フェ

ザータッチバー」を開

発、四月以降に生産する

国内向け販売用の直立ケ

ージ用集卵機に組み込む

と同時に、提携先のサル

メット社に同技術を逆輸

出して、海外でも活用で

きるようにする。

同社は三年前に、破卵

を抑えた直立ケージ用集

卵機「ニューエスカラー

ター」を発売した。た

だ、クーリンパッドを備

えたトンネル換気鶏舎

で、パッド稼働時に産卵

を開始した場合、卵を上

下に移送する二本のバー

(ジェントルバー)写真

①)の間に小さい卵が入

り込み、バーコンベア上
に卵が転出しなことが
あったため、改良研究に
取り組んできた。

同社では、卵がコンベ

ア上に転出しな現象が

起きた時に、卵の下部を

瞬間的に軽く押すフェザ

ータッチバー(写真②、

特許出願済み)を開発。

これにより、ジェントル

バーが一段とソフトに動

いて、スムーズに集卵す

ることが可能になり、産

卵初期の小さな卵から強
制換羽後の卵殻が弱くな
った卵まで、年間を通し
て破卵知らずの直立ケー
ジ集卵機を実現した。

同社では、今年四月以

降に生産する日本向け直

立ケージ用集卵機に組み

込むと同時に、同技術を

提携先のサルメット社に

逆輸出し、日本以外の各

国でも活用することにし

ている。